

SATA ハード ディスクガイド
インストールと RAID コンフィギュレーション

1. SATAハード ディスクインストールガイド	2
1.1 シリアルATA (SATA)ハード ディスクインストール	2
2. RAIDコンフィギュレーションのガイド	3
2.1 RAID導入	3
2.2 RAIDコンフィギュレーションに関する注意事項	5
2.3 RAID機能を搭載したWindows® 2000 / XP / XP 64-bit / Vista™ / Vista™ 64-bitビットをインス トールする	6
2.4 BIOS RAID項目設定	11
2.5 Intel RAID BIOSのコンフィギュレーション	11
2.6 RAIDボリューム消去	15

1. SATA

1.1

ATA (SATA)

Intel ICH6R South Bridge	RAI D0	RAI D1	RAI D10	RAI D
5 Intel Matrix Storage	RAI D			ATA
(SATA)		RAI D		
South Bridge				Intel
		SATA		
	SATA			CD
	ATA (SATA)			
	SATA		RAI D	

2 RAID

2.1 RAID

RAID 0 RAID 1 RAID 10 RAID 5 Intel Matrix Storage
/ RAID 10 / RAID 5 ATA
RAID Intel SouthBridge
Storage / RAID 10 / RAID 5 RAID 0 / RAID 1 / Intel Matrix

RAID

" RAID"
Independent Disks 2 Redundant Array of
RAID

RAID 0 ()

RAID 0 2
2 1 1

!!
RAID 0
RAID 0

RAID 1 ()

RAID 1

Intel Matrix Storage

Intel Matrix Storage

RAID 0 RAID 1

RAID 0 RAID 1

2

Intel Matrix Storage

2

RAID 10

RAID 10

RAID 1

RAID 1

RAID 1

RAID 10

RAID 1

RAID 10

4

RAID 5

RAID 5

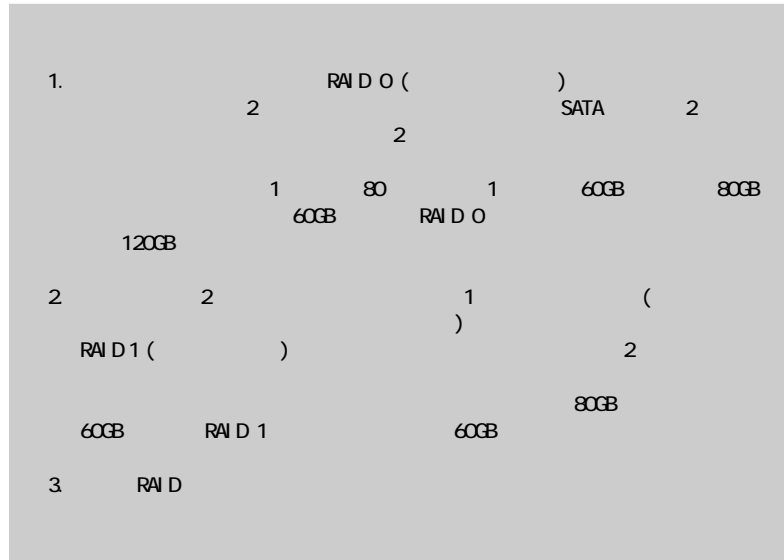
RAID 5

3

RAID 5

2

2.2 RAID



2.3 RAID 機能を搭載した Windows® 2000 / XP / XP 64-bit / Vista™ / Vista™ 64-bit ビットをインストールする

RAID 機能を搭載した SATA / SATAII HDD に Windows® 2000 / XP / XP 64-bit / Vista™ / Vista™ 64-bit ビット OS をインストールする場合、次のステップに従ってください。

2.3.1 RAID 機能を搭載した Windows® 2000 / XP / XP 64-bit ビットをインストールする

RAID 機能を搭載した SATA / SATAII HDD に Windows® 2000 / XP / XP 64-bit ビット OS をインストールする場合、次のステップに従ってください。

ステップ 1: セットアップ BIOS。

- A. BIOS セットアップユーティリティ、詳細画面、IDE 構成に入ります。
- B. 「ATA/IDE 構成」を [Enhanced] に設定し、「SATA を名前を付けて構成」オプションで、オプションを [RAID] に設定してください。

ステップ 2: SATA / SATAII ドライバディスクを作成します。

- A. サポート CD を光ドライブにセットして、システムを起動します(このとき、フロッピードライブにフロッピーディスクをセットしないでください)。
- B. システム起動時の POST の間、〈F11〉キーを押すと、起動デバイスを選択するためのウィンドウが表示されます。起動デバイスとして、CDROM を選択してください。
- C. 画面に「シリアル ATA ドライバディスクを作成しますか [Y/N]?」というメッセージが表示されたら、〈Y〉を押してください。
- D. 次のメッセージが表示されます。
フロッピーにディスクをセットしてください。
警告! フロッピーディスクをフォーマットすると、そのデータはすべて失われます。
フォーマットを開始し、ファイルをコピーしますか [Y/N]?
フロッピーディスクをフロッピードライブにセットし、〈Y〉を押します。
- E. システムはフロッピーディスクのフォーマットを開始し、SATA / SATAII ドライバをフロッピーディスクにコピーします。

ステップ 3: 「RAID 取り付けガイド」を使用して RAID 構成を設定します。

RAID 機能の構成を開始する前に、サポート CD のインストールガイドをチェックして正しい構成を設定する必要があります。サポート CD の次のパス: .. \RAID Installation Guide にあるフォルダで、「SATA ハードディスクの取り付けと RAID 構成の手引き」を参照してください。

ステップ 4: システムに Windows® 2000 / XP / XP 64-ビット OS をインストールします。

SATA / SATAII ドライバディスクを作成した後「RAID 取り付けガイド」を使用して RAID 構成を設定すると、システムに Windows® 2000 / XP / XP 64-ビットをインストールすることができます。Windows® セットアップの初めで、F6 を押してサードパーティ製のまたは RAID ドライバをインストールします。求められたら、Intel® RAID ドライバを含むフロッピーディスクを挿入します。フロッピーディスクが読み取られると、ドライバが一覧表示されます。選択したモデルとインストールする OS に従って、インストールするドライバを選択します。Windows XP/2000 の場合「Intel(R) 82801GR/GH SATA RAID コントローラ(デスクトップ ICH7R-Windows XP/2000)」を、Windows XP 64-bit の場合「Intel(R) 82801GR/GH SATA RAID コントローラ (デスクトップ ICH7R-Windows XP64)」を選択できます。

Windows® 2000 / Windows® XP / Windows® XP 64-ビット OS をインストールした後、機能を管理したい場合、RAID 構成に対して「RAID 取り付けガイド」と「Intel Matrix ストレージマネージャ情報」を使用できます。サポート CD のマニュアルで、次のパス:.. \RAID Installation Guide のフォルダにある「SATA ハードディスクの取り付けと RAID 構成の手引き」と次のパス:.. \Intel Matrix Storage Manager Information のフォルダにある「Intel Matrix ストレージマネージャの手引き」を参照してください。



Windows® 環境で「Intel Matrix ストレージマネージャ」を使用する場合、「Intel Matrix ストレージマネージャ」がシステムに正常にインストールされるように、サポート CD から SATA / SATAII ドライバをインストールしてください。

2.3.2 「RAID レディ」システムをセットアップする

単一の SATA / SATAII ハードディスクで「RAID レディ」システムをセットアップすることもできます。「RAID レディ」システムは Intel Matrix ストレージの RAID 移行機能を使用して、後で RAID 0、RAID 1、RAID 5 にシームレスにアップグレードすることができます。次のステップは、Intel 「RAID レディ」システムの構築方法を説明しています。

1. システムを組立、単一の SATA / SATAII ハードドライブを取り付けます。
2. 6 ページのステップ 1 のようにシステム BIOS をセットアップします。了したら、「セットアップ」を終了します。
3. 6 ページのステップ 2 のように、SATA / SATAII ドライバディスクを作成します。インストール CD から起動することで、Windows® セットアップを開始します。

4. Windows®セットアップの初めで、F6 を押してサードパーティ製のまたは RAID ドライバをインストールします。求められたら、Intel® RAID ドライバを含むフロッピーディスクを挿入します。フロッピーディスクが読み取られると、ドライバが一覧表示されます。選択したモデルとインストールする OS に従って、インストールするドライバを選択します。Windows XP®/2000 の場合「Intel(R) 82801GR/GH SATA RAID コントローラ(デスクトップ ICH7R-Windows XP/2000)」を、Windows® XP 64-bit の場合「Intel(R) 82801GR/GH SATA RAID コントローラ(デスクトップ ICH7R-Windows XP64)」を選択できます。
5. Windows®のインストールを完了し、必要なすべてのドライバをインストールします。
6. マザーボードに含まれる CD-ROM 経由で、またはインターネットからダウンロードした後に Intel(R) Matrix ソフトウェアマネージャをインストールしてください。これにより Intel(R) Matrix ストレージコンソールが追加され、RAID 構成を管理するために使用できます。
7. 上のステップで「RAID レディ」システムをセットアップした後に、次のセクションの手順に従ってシステムを RAID 0、RAID 1、RAID 5 に移行できます。

2.3.3 「RAID レディ」システムを RAID 0、RAID 1 または RAID 5 に移行する

既存の「RAID レディ」システムがすでにセットアップされている場合、次のステップを使用して単一の非 RAID 構成から 2 ドライブ RAID 0、RAID 1 構成または 3 ドライブ RAID 5 構成に移行を実施できます。これを準備するには、ソースハードドライブとして現在使用されている容量以上の SATA / SATAII ハードドライブが必要になります。

1. 1 つの追加 SATA / SATAII ハードドライブを未使用の SATAII ポートに物理的に接続します。ハードドライブのシリアル番号がシステムにすでにあることにご注意ください。移行を開始するとき、この番号を使用してソースハードドライブとして選択します。
2. Windows®を起動し、Intel(R) Matrix ストレージソフトウェアがまだインストールされていない場合、CD-ROM またはインターネットから入手したセットアップパッケージを使用して、このソフトウェアをインストールします。これにより必要な Intel ストレージユーティリティとスタートメニューリンクがインストールされます。
3. [スタート]メニューから Intel ストレージユーティリティを開き、[アクション]メニューから[既存のハードドライブから RAID ボリュームの作成]を選択します。[既存のハードドライブから RAID ボリュームの作成]ウィザードがアクティブになります。要求されたダイアログをクリックスルーします。コピー先ハードドライブのデータが失われるため、移行の間に発生する動作を理解するのは重要です。

4. 移行が完了したら、システムを再起動します。RAID 0 ボリュームに移行したとき、Windows® 内部からディスク管理を使用して2つのハードドライブ容量が結合されたときに作成された空のスペースをパーティションで区切りフォーマットします。サードパーティ製ソフトウェアを使用して、RAID ボリューム内の既存のパーティションを拡張することもできます。

2.3.4 RAID 機能を搭載した Windows® Vista™ / Vista™ 64-bit ビット をインストールする

RAID 機能を搭載した SATA / SATAII HDD に Windows® Vista™ / Vista™ 64-bit ビット OS をインストールする場合、次のステップに従ってください。
ステップ1: セットアップ BIOS。

- A. BIOS セットアップユーティリティ、詳細画面、IDE 構成に入ります。
- B. 「ATA/IDE 構成」を [Enhanced] に設定し、「SATA を名前をつけて構成」オプションで、オプションを [RAID] に設定してください。

ステップ2: 「RAID 取り付けガイド」を使用して RAID 構成を設定します。

RAID 機能の構成を開始する前に、サポート CD のインストールガイドをチェックして正しい構成を設定する必要があります。サポート CD の次のパス:.. \RAID Installation Guide にあるフォルダで、「SATA ハードディスクの取り付けと RAID 構成の手引き」を参照してください。

ステップ3: システムに Windows® Vista™ / Vista™ 64-bit OS をインストールします。

Windows® Vista™ / Vista™ 64-bit 光ディスクを光ドライブに挿入してシステムを起動し、指示に従って Windows® Vista™ / Vista™ 64-bit OS をシステムにインストールします。「Windows のインストール場所を指定してください」というページが表示されたら、ASROCK INC. サポート CD を光ドライブに挿入し、左下の「ドライバのロード」ボタンをクリックして Intel® RAID ドライバをロードします。Intel® RAID ドライバはサポート CD の次のパスにあります:

.. \ I386 (Windows® Vista™ OS の場合)

.. \ AMD64 (Windows® Vista™ 64-bit OS の場合)

ロード後、Windows® Vista™ / Vista™ 64-bit 光ディスクを光ドライブに再び挿入し、インストールを続行します。

Windows® Vista™ / Vista™ 64-bit OS をインストールした後、機能を管理したい場合、RAID 構成に対して「RAID 取り付けガイド」と「Intel Matrix ストレージマネージャ情報」を使用できます。サポート CD のマニュアルで、次のパス:.. \RAID Installation Guide のフォルダにある「SATA ハードディスクの取り付けと RAID 構成の手引き」と次のパス:.. \Intel Matrix Storage Manager Information のフォルダにある「Intel Matrix ストレージマネージャの手引き」を参照してください。



1. Windows®環境で「Intel Matrixストレージマネージャ」を使用する場合、Intel Matrixストレージマネージャ」がシステムに正常にインストールされるように、サポート CDからSATA / SATAIIドライバをインストールしてください。
2. Windows® Vista™ / Vista™ 64ビット OSをインストールしている場合、BIOS環境下でRAID 0とRAID 5またはRAID 1とRAID 5を同時に作成しないでください。RAIDアレイは、1つずつ作成するようにお勧めします。

2.4 BIOS RAID

BIOS RAID RAID
BIOS RAID <F2> **Advanced**
 <Enter> BIOS SATA
 [RAID]
BIOS

2.5 Intel RAID BIOS

<Ctrl +I > RAID



<Ctrl +I > Intel RAID RAID

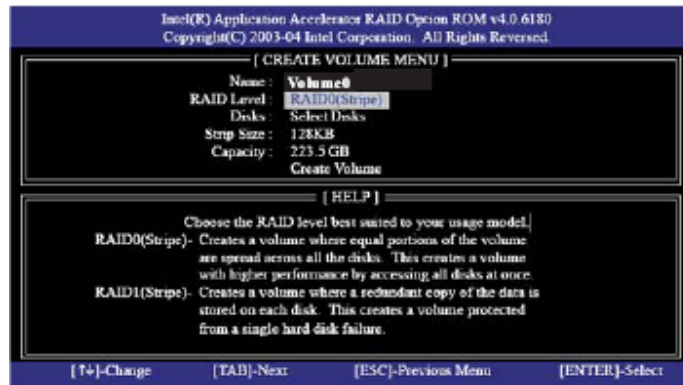


RAID <Enter>



1 16 RAID

<Enter>



() RAID Level RAID0
() RAID1 () RAID5 RAID10 Matrix Storage
RAID level <Enter>

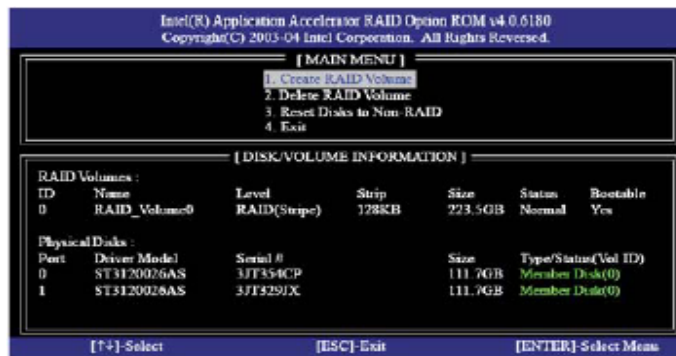


<Enter>

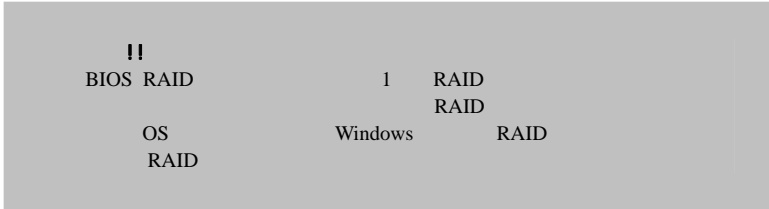


RAID

<Y>



RAID



2.6 RAID

RAID
 RAID

volume, please select the option
 <Enter>

